

# カナダレポート ～20周年の巻～

## ハロウィン

カナダのハロウィンは日本と違い仮装をして近所の家を回りトリック・オア・トリートと言ってお菓子をもらいます。そしてハロウィンの日は学校にも仮装して来ている生徒や先生がいました。日本ではありえないのでとても驚きました。

どの家もおばけやクモ、ジャックオーランタンなどのハロウィンの飾り付けがたくさんしてありました。私はジャックオーランタンを作らせていただきました。カナダの人は毎年ハロウィンになるとジャックオーランタンを作るといっていましたが、私たちは普段作ることがないのでとても楽しかったです。



## 文化の違い

### テーブルマナー

- 手を伸ばさない
- 音を立てない
- 食器は持ち上げない

### 食べ物

- 主食がじゃがいも
  - 味が濃い
  - 量が多い
- お金
  - 1セント(1円玉)硬貨がない
  - 支払いはカードで
- 運転
  - 16歳から高校生でも車で通学する人もいる

### 日本の家と違うところ

- 洗濯室がある
- 地下室がある
- 暖炉がある
- 裏庭がある
- 平屋が多い



ホストと一緒に料理をしました。ブラウニー、ライスクリスピーや肉じゃがを作りました。ブラウニーはホストマザー特製のもので、上にココアパウダーのクリームを乗せたもので、とても美味しかったです。ライスクリスピーやはマシュマロを溶かしたものにライスクリスピーやという日本でいうボン菓子を入れて混ぜて固めたものです。



### 日本の遊び

小学校で日本の遊びのおり紙、けん玉、福笑い、だるま落し、おてだまを教えました。私はだるまおとしを教えたのですが、とても楽しんでくれて、成功した時は、いっぱい喜んでくれ、教えてるこちらもとても嬉しくなりました。身振り手振り、そして知ってる単語をいっぱい並べて相手に伝えて、伝えようとする気持ちがあれば何とか伝わるんだと思いました。



## 夕食会

始めにプレゼンテーションやカナダでの思い出の発表です。自分はあまり人前が得意ではないので、焦って台詞が飛んでしまいましたがなんとか話しきりました。次に、太鼓演奏です。ホストが沢山いる中での演奏はとても緊張しましたが喜んでもらえてとてもうれしかったです。最後にダンスです。最初は踊る気があまりなかったんですが、他の人たちに連れて踊って、とても困惑しましたが、楽しかったです。

今回は友好都市の提携記念20周年ということで石田町長から記念品を渡していました。



カナダ派遣では、自分のホストや、クラスの人たちとたくさん色々なことを話し、日本のこと伝えたり、カナダがどんな国かということを知ることができました。コミュニケーションがとれるかどうか不安もありましたが、単語を使って伝えたり、ジェスチャーを使うなどして話し、コミュニケーションをとることができました。カナダでの2週間は初体験のことばかりで、とても素晴らしい経験となりました。千葉亜月

私がカナダへ行って楽しかった事は、小学生達に日本の遊びを教えたことと、遊園地へ行ってたくさん遊んだことです。カナダの小学生は、反応が大きく、とても喜んでくれて、一緒に楽しむことができました。遊園地では、私が乗ったことがない、とてもスピードの速いジェットコースターにたくさん乗って、本当に楽しかったです。吉村愛子

日本で見られないような景色をいっぱい見ました。特にバンフで見た、カナディアンロッキーが迫力がすごく、すばらしい絶景でした。ホストファミリーとの思い出は学校へ行ったことです。友達もいっぱいできて楽しかったです。あと、ホストファミリーのメイソンと一緒にバスケをしたりとても楽しく、良い思い出です。また、ホストファミリーと会うたいなと思います。千葉陽太



## バンフ・ジャスパー国立公園

レイクルイーズは湖の一部が凍っていてとてもきれいでした。ここでジャンプ写真をとりました。うまくいきました。次にアサバスカの滝を見学しました。滝が水色でとてもきれいで、バンフの景色はきれいで、とても楽しかったです。2日目はジャスパーの見学をしました。ピラミッドレイクとパトリシアレイクに行きましたが、湖に山が写っていてとてもきれいで、カナダの観光はすごく勉強になりました。カナダにはワイルドライフという言葉があります。ワイルドライフとは野生動物のことです。もともとそこにある動物を尊重するという意味もこめられています。メガネ橋は動物が安全に道路を横断できるための工夫がされています。動物は橋の上を通ります。メガネ橋以外にも動物が地下を通れる道もあります。カナダでは動物を守るための工夫がされていて、すごいなと思いました。



## ハイスクール

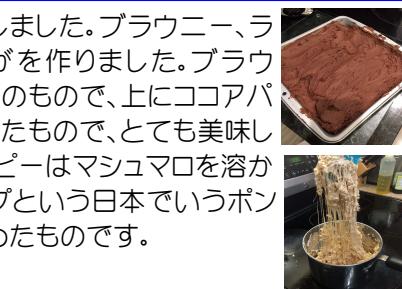


廊下にあるロッカー

ヒルトップハイスクールには、たくさんの教室がありました。数学教室、理科教室、語学教室のほかにも、ランチルーム、車の整備工場、写真教室、マイクアップルームなどもありました。授業は9時からはじめり、1時間の授業は1時間22分ありました。休み時間は4分しかなく、次の授業の準備がバタバタしそうだと思いましたが、チャイムがなってもすぐに授業が始まらず、みんな友達としゃべったりしていました。1時間がとても長いかわりに、1日の授業は4時間しかありません。また、授業中にスマホを使ったり、食べものを食べたりすることが許されていて、クラスの人のほとんどはお菓子を食べたり、たまにSNSをみたりして授業をうけていました。自習の時間になると、たくさんの人人がイヤホンをつけて勉強をはじめました。ランチタイムでは、みんな学校の近くのファーストフード店に行ったり、友達の家に集まったりしていました。



## ホームステイ



## ホームステイ

## 食べ物

ブーティンはフライドポテトにチーズやグレイビーソースがかかっていてとてもおいしかったです。ジャスパーで食べたハンバーガーは絶品でした。アルバータ州は、アルバータ牛が有名で肉の料理がたくさんありました。デザートもたくさん食べました。最初は挑戦するのに不安がありましたけど、食べてみると、おいしい料理がたくさんありました。



## 太鼓演奏

不安もあり、大勢の人の前で演奏することに、緊張もありましたが、本番は1人1人が自信を持ち、息の合った演奏を披露することができました。



太鼓を披露したのは、ほんの少しの時間でしたが、そんな中でも、多くの生徒や先生が、太鼓や、日本の伝統に興味を持ってもらえたことがすごく嬉しかったです。太鼓を通じて、私たちの気持ちや、日本の伝統・文化をたくさん的人に伝える事ができたと思うので、本当にやって良かったです。



カナダで特に有名だったのがアイスホッケーです。エドモントンオイラーズというチームが有名です。他にもラクロス、カーリングなど有名なスポーツがたくさんありました。自分はアイスホッケー、水球を見て見ましたがどちらも迫力があってとてもおもしろかったです。ホストファミリーにバッティングセンターに連れて行ってもらいました。とても楽しく良い思い出になりました。

## ウェストエドモントンモール

大きなショッピングセンターで、プールや遊園地、ボウリング場、水族館まで、ついています。その中で、私たちは最終日にみんなで遊園地に行きました。この遊園地は、アトラクションのコースが入り組んでいて、より怖い気がします。私は、この遊園地の中で最もスピードが速く何度も回転もする、とても怖いジェットコースターがお気に入りです。楽しくて、2、3回も乗りました。ぜひみなさんも、カナダに行ったら行ってみてください。最後の夜はホストファミリーと一緒にスパゲッティーを食べました。ホストファミリーと過ごす最後の時間として、とても有意義なひとときを過ごすことができました。



## カナダに行つた感想



カナダでの生活の毎日がとても楽しく、貴重な経験でした。ホストファミリー、ホワイトコートの人たちに感謝しかりません。もう一度会いたいです。和田 鈴

日本ではできない経験がたくさんできましたし、カナダの文化や、自然について学んで、日本との違いを知ることができました。私を受け入れてくれたホストファミリーが本当の家族のように接してくれて、とても嬉しかったし、感謝しています。カナダに行って、留学にチャレンジしてよかったです。佐藤綺香

私はパーティーと一緒にアメフトとバスケットボールをしたことがとても思い出に残っています。日本と違う点がとてもでかく、さすが外国になって感じました。他にもハロウィンパーティーや夕食会も楽しかったです。ハロウィンの仮装では私はバナナの格好をしてみんなに笑われました。とても恥ずかしかったですが、パーティーがとても楽しく恥ずかしさを捨てられました。またカナダに行きたいです。石黒亮雅

私はホストファミリーと一緒に過ごした時間が一番力ナダの文化を体験することができた時間だと思います。また、一緒に折り紙を折ったり、日本食を作りあげたり、お土産について話したり、日本についてたくさん伝えることができました。カナダから帰ってきて英文の意味や学校の英語の授業を以前より理解できるようになりました。これからもカナダで身につけたもの学んだことを今後に生かしていきたいと思います。北村美樹

一番楽しかったことはハロウィンパーティです。みんなで町中の家を回ってお菓子をもらいに行きました。カナダのハロウィンは日本と違って迫力が感じられました。カナダのお菓子はおいしいくて独特な味でした。毎日がとても楽しくて良い思い出がたくさんできました。またいつかカナダに行ってホストファミリーに会って食事をしたり買い物をしたいです。小笠原爽

僕の一番の思い出はホストファミリーと一緒にキャンプファイヤーをしたことです。ケイデンとそりすべりをしたりスマーモアを食べたりして、とても楽しかったです。スマーモアというのは、クラッカーに焼いたマシュマロをはさんだものです。次にくわくわくしたことはハロウィンパーティーです。みんなと一緒に町を歩いて、たくさんのお菓子をもらいました。今回のカナダ派遣を通してシャイな所を少しは直すことができたと思います。今はホストファミリーのいない生活で少しあびしく、また会いたいです。藤井柊羽

私はコミュニケーションの大切さを学びました。ホームステイの初日、不安でホストとあまり会話ができませんでした。でも、だんだんと英語が通じなくともジェスチャーを使って会話できるようになります。毎日がとても楽しかったです。ホストと休日にエドモントンに出かけたことは、大切な思い出になりました。また、たくさんのカナディアンフードも食べることができます。どれも美味しいかったです。小澤柚月